

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

## ↳ 路線価12年連続で下落

**Q** : 先日、平成16年分の路線価が公表されたようですが、どんな内容になっていますか。

**A** : 次のような内容です。

### 【解説】

路線価とは、相続や贈与によって得た財産を評価する場合の基準になるもので、宅地が面している道路ごとに設定された、宅地1㎡あたりの土地評価額をいいます。一般の土地取引の指標等となる公示価格の約80%を目安に毎年定められています。

先日、平成16年分の路線価が国税庁より公表されましたが、全国の標準宅地の平均路線価は11万5,000円で、昨年分よりも5%下がり、12年連続で下落していることが明らかとなりました。また、東京・大阪・名古屋などの都心ではおおむね下落幅が縮小しているものの、地方圏の下落率は逆に拡大し、都市部の上昇と地方の下落との二極化傾向に歯止めがかからない状況となっています。

都道府県別でみると、下落率が最小だったのは東京都で▲1.5%、反対に、最大だったのは山梨県の▲11.1%でした。また、都道府県庁所在都市別の最高路線価では、東京・福岡・名古屋の3都市が上昇、札幌・京都・大阪の3都市が横ばいであるのに対し、松江・徳島・甲府・水戸・秋田の5都市が20%以上の大幅な下落となっています。

なお、全国の路線価を示した路線価図は、国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)で閲覧することができます。

